

○入賞 梁 紹廉（りゃん しゅうりむ）さん

取組内容や効果

地域のごちそうを増やそう！近江八幡 資源(もったいない)活かしチャレンジ

温暖化防止、CO₂ 排出抑制、消費者の食糧危機意識向上、フードロス削減を目的とした、可燃ごみ削減促進の新制度を提案。

【制度の流れ】

・市内約 170 自治会単位での可燃ごみ排出量計測、月単位で集計。

・前月比1%の削減達成ごとに、1 万円相当のご褒美を付与。

以下のご褒美のどちらかを選択。

○地産品ポイント: 地域のスーパーや店舗で利用できる地元ポイントとして交付。地産地消を促進し、地域経済を活性化する。

○自治会費補助: 自治会運営費の一部として補助金を交付。自治会の支援を通じて地域コミュニティの活性化に貢献する。

【効果とメリット】

・ 市民: 楽しくごみ削減に参加でき、環境意識が向上。食糧危機意識が高まりフードロス削減を実践できる。

・ 地元産品をお得に入手するか、自治会活動の恩恵を享受できる。

・ 行政: ごみ処理コストの削減、CO₂排出量の抑制。市民との協働によるまちづくり推進に繋がる。

・ 地域経済: 地産品ポイントの利用による地産地消を促し、輸送距離の短縮によるエネルギー消費の削減や、地域経済の活性化、環境負荷の低減などに貢献。

・ 環境: 可燃ごみ削減による直接的な温暖化対策、持続可能な資源循環型社会へ貢献。

・ 社会: フードロス削減を通じて、食糧問題への意識啓発と具体的な行動を促進。自治会活動の活性化。